シルバー人材センターだより

たてやま

第15号
平成31年1月発行
公益社団法人 立山町シルバー人材センター
中新川郡立山町野沢1番地
TEL（076）463-4854
FAX（076）463-4859
http://www.tateyama-sjc.jp/

（平成30年8月27日～28日：障子張り講習会にて）

謹賀新年

シルバー人材センターは 技能と知識と経験で
地域に貢献いたします

「私たちにお任せください!!」

新年のご挨拶

理事長　久保　博

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様並びにシルバー会員の皆様には、お健やかに平成三十一年の初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、当センターの事業運営につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

我が国においては、超高齢化に加えて若年労働者人口の減少がますます顕著となるなかで、求められる労働需給に対し今後いかに対応していくべきかがシルバー人材センターに課せられた重要な課題だと考えています。

地域社会に根を張り、豊かな知識と経験を礎に真心と技能・技術で活躍をしてきたシルバー人材センターは、超高齢化社会を支える大きな柱となっています。今後は、これを更に発展させ、雇用の創出と健康で活力ある地域社会に貢献していくことが求められています。

本年度も、自助努力を続けながら会員・役員・職員が一致団結し、事業運営にあたっています。

そのため、「会員の増加」「安全適正就業」「多様な就業機会の確保」「総合公園の指定管理と利用の促進」「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進」「新総合支援関連事業への参画」を目標に活動を展開しています。

また、今後の社会経済の変化に対応していくために「中期計画」の策定を行います。そのため、昨年九月に検討委員会を設置し検討を行っています。

これからも引き続き国・県・町等の関係機関の支援を得ながら事業推進を図ってまいります。

結びに当たり、関係各位のご健勝をご祈念申し上げ新年の挨拶といたします。

立山町長　舟橋　貴之

新年あけましておめでとうございます。

会員各位をはじめ関係の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より町政に対しまして、ご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

立山町シルバー人材センターにおかれましては、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、就業を通じて高齢者の健康維持や社会参加に大いに寄与されるとともに、地域社会の活性化、福祉の向上にも貢献されておりますことに、深く感謝と敬意を表します。

さて、昨年を振り返ってみますと、十一月に富山県としては初となる、全国健康福祉祭、通称「ねんりんピック」が開催されました。立山町では、グリーンパーク吉峰でウォークラリー交流大会を開催し、全国各地から大勢の選手の方々が競技に参加されました。本大会では、選手の年齢条件が六十歳以上であることから、大多数が一般的に高齢者と呼ばれる方々でした。最高齢の八十九歳の方を筆頭に、若々しい健脚高齢者が、高低差のあるコースを軽快な足取りで周りきるなど、活気に満ち溢れる選手の方々の姿を見ておりますと、元気な高齢者（アクティブシニア）が増加していることを実感しました。

人口減少及び少子高齢化が急速に進む今日において、このような元気な高齢者（アクティブシニア）が、年齢にかかわりなく生涯現役として、多様な形で社会参加していただくことが求められております。これに伴い、活力ある高齢社会を支える地域の中核的な組織として、シルバー人材センターの担う役割はより一層重要なものとなっているところでございます。町といたしましても、会員の皆様が地域社会の担い手となって、これまで以上にご活躍いただけるような社会を目指し、努力してまいりたいと考えております。

結びに、貴センターのますますのご発展と、皆様のご健康とご多幸、ご活躍を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

事業実績報告

単位：千円（未満切り捨て）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間計
平成23年度	8,214	7,557	9,911	10,147	9,344	9,167	9,672	9,358	5,992	4,485	4,902	6,893	95,642
平成24年度	8,128	8,375	10,375	11,002	8,708	8,656	9,888	9,625	6,186	4,321	4,280	6,830	96,374
平成25年度	6,684	7,671	9,789	10,536	8,961	8,574	9,921	9,436	5,697	3,732	3,541	4,838	89,380
平成26年度	6,189	7,685	9,855	10,405	8,294	9,428	8,646	7,989	4,953	3,476	3,671	5,478	86,069
平成27年度	5,430	7,833	9,187	9,350	8,473	8,611	9,272	7,524	4,769	2,800	2,935	5,362	81,550
平成28年度	6,517	8,315	10,219	10,229	9,805	9,559	8,804	8,176	4,629	3,289	3,315	5,712	88,570
平成29年度	6,623	8,292	10,381	9,014	8,948	8,956	8,442	7,669	3,663	3,028	2,498	4,938	82,453
平成30年度（10月末現在）	5,799	8,583	8,741	8,743	7,929	7,585	7,686						
月平均事業高	5,954	7,146	8,718	8,825	7,829	7,837	8,037	6,642	3,988	2,792	2,794	4,450	

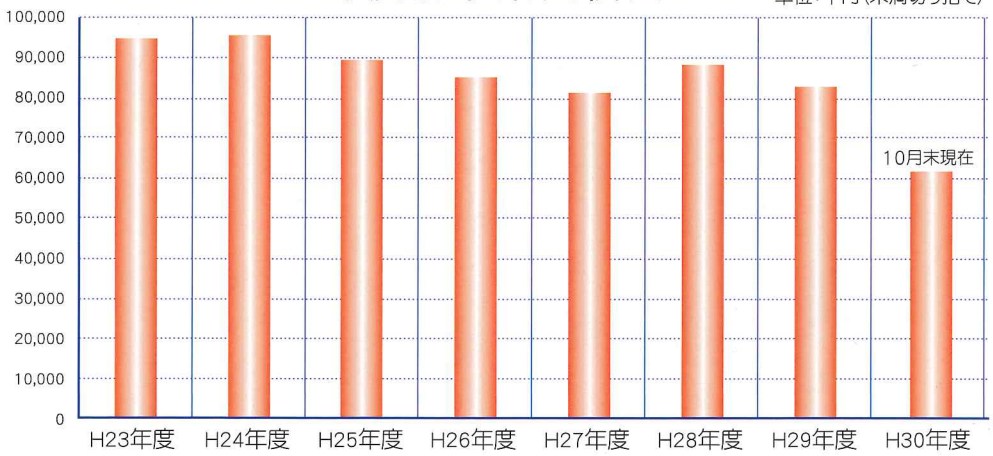
年度別派遣事業実績表

単位：人・千円（未満切り捨て）

年度	派遣会員の状況			受注件数	就業延人員	派遣契約金額			派遣契約内訳			
									公共		民間	
	男	女	計			賃金	手数料	合計	件数	金額	件数	金額
平成28年度	27	4	31	20	2,887	10,225	2,781	13,006	15	11,569	5	1,437
平成29年度	25	3	28	19	4,152	15,260	4,135	19,395	10	10,814	9	8,581
平成30年度（10月末現在）	23	0	23	13	2,236	8,711	2,342	11,053	9	6,547	4	4,506

年度別事業実績表

単位：千円（未満切り捨て）

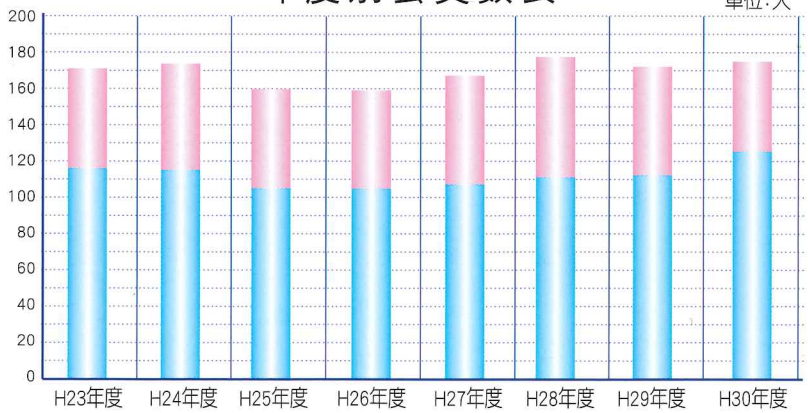


単位：人

	男	女	年間計
平成23年度	117	56	173
平成24年度	116	59	175
平成25年度	105	57	162
平成26年度	106	55	161
平成27年度	108	61	169
平成28年度	113	67	180
平成29年度	113	58	171
平成30年度（11月末現在）	115	60	175

年度別会員数表

単位：人



あけましておめでとうございます

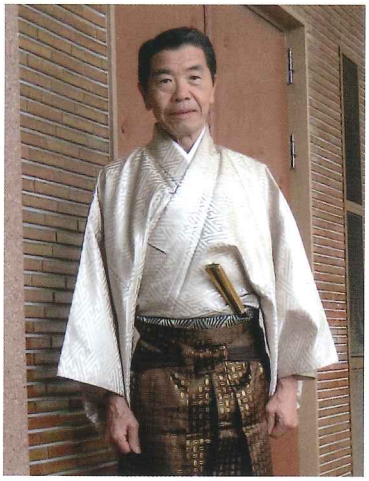
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

理事長	久保　博
副理事長	小池　孝
副理事長	土肥スミ子
専務理事 事務局長兼務	久保　和彦
理事	稲飯　進
理事	清水　清信
理事	松島　武
理事	江口　君代
理事	小池　正俊
理事	開上満寿子
理事	信濃　敏夫
理事	山本　武雄
監事	村井　俊雄
監事	高三由紀子
事務局員一同	

会員の広場　私のいきがい

唄は踊って　楽しむのが一番

原城　光さん（大清水）



―きっかけは何ですか

もともと歌が好きで洋楽をよく聞いていましたが、社会人になって宴会での余興ということで町の民謡教室に通いました。のめり込む性格なので、それから尺八を習い、男踊りも習うなど、民謡三種で四十五年ほどになります。

―どこが魅力ですか

唄は踊って楽しむのが一番だと思います。先人が受け継いできた唄や踊りを引き継いで舞台で表現できるところが喜びですね。

―苦労するところは

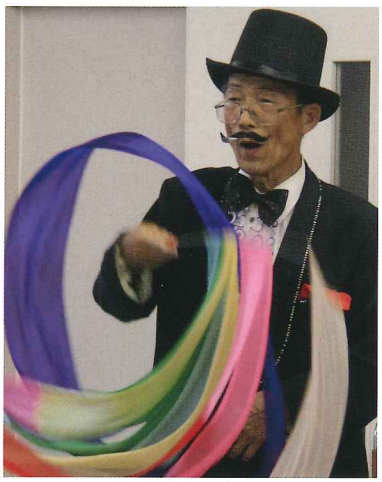
今は民謡教室を開いているので病気になれないです。風邪をひいても、教室の開催日までには治ってしまうなんてことも。お陰で健康管理にはとても気をつけるようになりました。また、民謡を始める人が少なくなってきたので、後継者の育成が重要になってきます。

―今後のことは

「立山楓（たてやまかえで）」として民謡民舞全国大会に出場して「おわら節」で優勝しているので、「麦や節」でもぜひ優勝したいと思っています。年齢を考えると少し焦りもあるのですが、仲間のみんなと一緒に頑張っていきたいですね。

子どもたちにも夢を

浦田　宗　義さん（道源寺）



―きっかけは何ですか

社会人になって、宴会などで出し物がなくて困っていました。たまたま寄った手品の店で目の前で手品を見せられて驚き、習い始めました。手品には必ず「タネ」があるのですが、その謎と技法が分からなくてのめり込みました。

―どんなところが魅力ですか

楽しい「夢」を見せてくれることですね。福祉施設の慰問や発表会などで利用者の方々に喜んでもらえたり、一緒に手品に参加してもらえるのも楽しいです。保育所の子どもたちが、驚いたり笑ったりして見てくれ、その純粋な眼差しに感動してなんとも言えません。

―苦労するところは

習い始め頃は緊張してうまく演技ができなくて、付け髭が汗で取れたりして失笑を買ったこともありました。失敗も愛嬌で、失敗と成功とのギャップをうまくリアクションするのが難しいですね。

―今後のことは

活動で手品を教えています。子どもたちには手品用具やタネ（仕組み）を工作などで教えており、手作りの楽しさと手品発表を通じて自信につながれば嬉しいですね。子どもたちにも楽しい「夢」を抱いてもらいたいです。

優良会員

富山県シルバー人材センター連合会

新井さんに優良表彰

去る六月十四日に開催された富山県シルバー人材センター第二十三回定期総会にて、新井悦子さん（米沢）が優良会員として表彰されました。

新井さんは、平成十九年二月に入会されて以来、清掃班として就業され、質の高い、ていねいな作業内容が評価されたものです。

立山町シルバー人材センター

江口さんらに優良会員表彰

去る五月三十日に開催された第二十一回定時総会にて、江口君代さんら八名のみなさんに優良会員表彰が贈られました。

江口君代さん（寺坪・清掃班）、清水清則さん（若林・自動車運転班）、柳原秀雄さん（蔵本新・軽作業班）、和田敦子さん（白岩・清掃班）、吉田隆さん（前沢・軽作業班）、沢田和枝さん（五百石・清掃班）、柳瀬勲夫さん（前沢・軽作業班）、砂田美佐子さん（日俣・軽作業班）

各委員会の活動状況

【総務委員会】

五月　定時総会・役員研修会等について協議

【安全適正就業委員会】

四月　総合賠償保険の免責等について協議

五月　第一回安全パトロール実施

七月　安全対策について協議

第二回安全パトロール実施

八月　第三回安全パトロール実施

九月　第四回安全パトロール実施

十月　第五回安全パトロール実施

十一月　第六回安全パトロール実施

【就業開拓委員会】

十月　シルバーの日啓発活動

十二月　雇用サポート推進員の活動報告・就業先の開拓等協議

【中期計画検討委員会】

十月　中期計画策定について内容を協議

刈払い機の取扱いに注意！

草刈りに使う「刈払い機」は、一般家庭でも多く使われている機械ですが、取扱いを誤ると事故につながる危険性があります。

「飛石」と「キックバック」

刈払い機はチップソー、金属刃、ナイロンカッターなどの刈刃を使用して、右から左に刈払うのが基本的な使用法です。

刈刃の回転数は、一分間に七千～一万回転もの「高速回転」になります。この高速回転により「飛石」や「キックバック」（刈刃の跳ね返り）が起き、事故の原因になっていることを正しく理解し、事故防止に努めることが大切です。

飛石が五十メートルも飛散

草刈り作業中に、小石が飛び跳ねて自動車の窓ガラスや建物を破損させる事故が相次いでいます。国民生活センターの飛散テストによれば、刈刃に接触した小石が最大で五十㍍先まで飛散したという結果も出ています。

また、作業中に刈刃で指を切断したり骨折したという事案も多数発生しています。

安全に作業を

事故を防ぐためにも、①ヘルメットなどの保護具の着用、②機械の点検、③作業範囲内に人や障害物がないかの確認と対策、④作業中断時は機械を止めるなど、安全を心がけた作業を行い、事故の防止に努めましょう。

（参考・シルバー人材センター2018・8月号）

剪定作業

第21回定時総会（町民会館）　5月30日

入会啓発活動

安全作業を心がけ　安全パトロール10月21日

雪囲い作業（前沢中央公園）

シルバー人材センターでは こんな活動をしています

脳トレ研修会　2月23日

ボランティア除草の後はみんなでＢＢＱ　10月17日

福祉送迎サービススタッフ講習会　7月12・13日

日頃の疲れを癒して会員一日研修　10月7日（黒部・たなかや）

内灘町シルバー人材センターを視察して

安全適正就業委員長
小池正俊

平成三十年七月十一日に、石川県内灘町のシルバー人材センターを訪問しました。

内灘町は河北潟に面し、遠く白山や立山連峰が望める学園・住宅都市で、人口は二万六千人余りでシルバーの会員は二百四十一名。

安全適正就業委員会などの専門委員会が三つあり、基本的なことが協議されています。入会説明会は随時開催し、退職者や地域高齢者を対象に夜間説明会も実施し会員確保に努められています。

毎月一回「いきいき通信」を発行し、会員への情報発信を行うとともに、年一回機関紙を発行しています。

主な活動として、剪定、除草をはじめ、県外在住者などを対象にした空き家管理、会員が作った野菜などを持ち寄った新鮮野菜市、安全巡回指導の強化、除雪作業などを行っています。

最近は、仕事の依頼はあっても就業する会員がいなかったり、また新規の会員が増えない、外での作業を望まないなどどこのセンターでも同様な悩みを持っているようです。会員増加対策や活性化が必要となっています。

今回の研修を通じて、見聞や習得した活動内容を当センターでも生かせるように、今後の委員会活動の運営に取り入れていきたいと考えています。

「手による除草作業」の受注を停止します

シルバー人材センターで作業しています「手による除草作業」について、会員の高齢化や後継者不足により、作業に従事する会員がいなくなり、今年から受注を停止することになりました。

これまで発注していただいた皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

「障子張替え」お受けします

ご家庭の障子の張替えをお受けします。作業はシルバー人材センターで行うため、お宅まで引き取りに伺い、完成後お届けします。

○標準張替え料金
180㎝×90㎝　1,500円～
（別途配送料　1,000円～）

くわしくは、シルバー人材センターまでお問い合わせください。　☎463-4854

編集後記

昨年の夏は毎日暑い日が続き、草刈りや剪定などの外作業に従事された会員さんは大変な思いをされたことと思います。それでも、受注した作業に誠心誠意取組まれたことに心から感謝申し上げます。

草むしり作業については、作業に従事される会員さんの減少により、今年から受注しないことになりました。これまで発注いただいた皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきたいと思います。

なお、当センターでは、仕事をしていただける会員を随時募集しています。ご自分の経験や能力をいかして何か仕事がしてみたいと思われたら、ぜひ一度当センターにお声がけください。

今年も、引き続きよろしくお願いいたします。（局）

働く喜び、出会い、生きがいを感じてください

シルバー会員 大募集

～もう一度あなたの豊かな知識・経験・技能を生かしてみませんか～

こんな仕事をしています！ 会員登録しませんか？

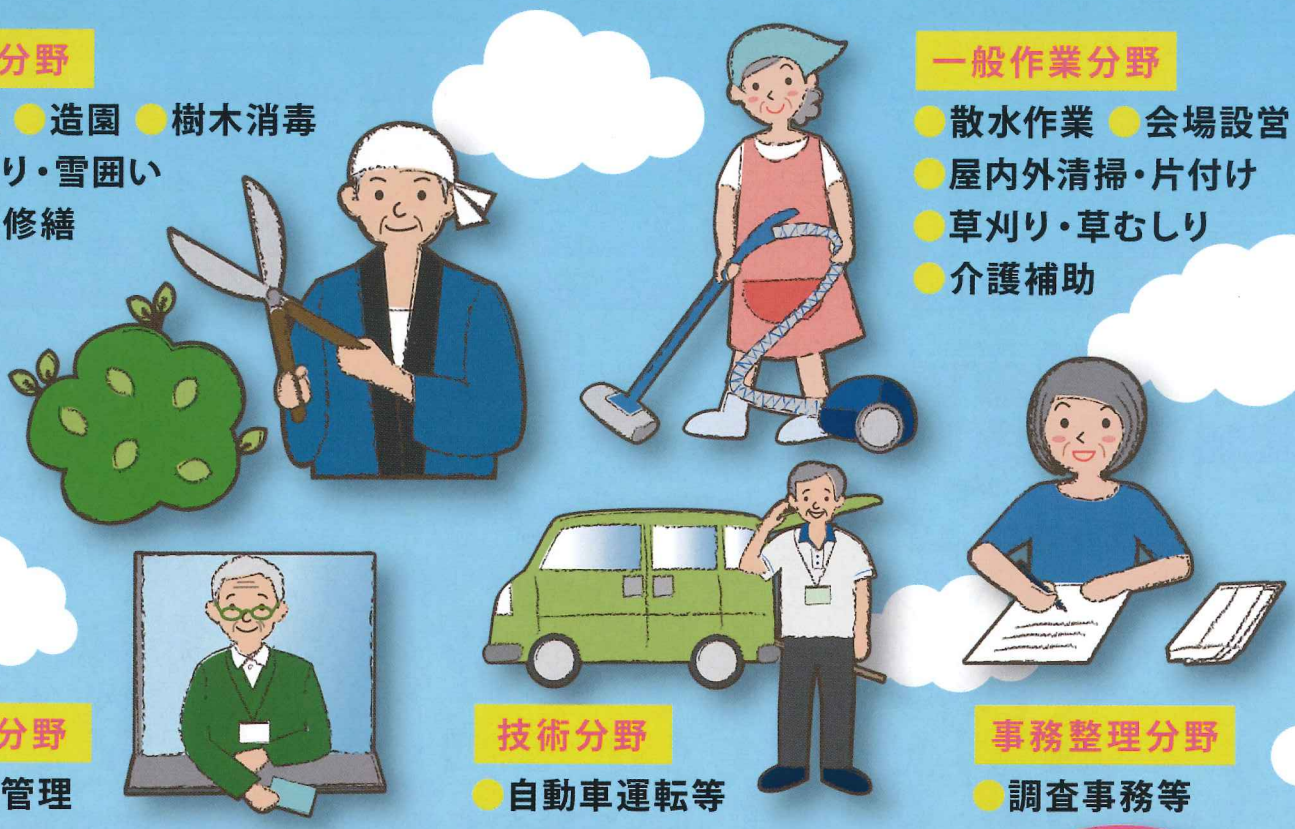
原則60歳以上で、働く意欲のある方なら、どなたでも入会できます。

技能分野

- 剪定
- 造園
- 樹木消毒
- 雪吊り・雪囲い
- 家屋修繕

一般作業分野

- 散水作業
- 会場設営
- 屋内外清掃・片付け
- 草刈り・草むしり
- 介護補助



管理分野

- 公園管理

技術分野

- 自動車運転等

事務整理分野

- 調査事務等

入会説明会・就業相談会のご案内

開催日時	毎月第2水曜日/午前10時～
場　　所	立山町総合公園屋内グラウンド会議室

お気軽に、お電話を！

詳しくご説明させて頂きます。

――国、県、市町村からの支援を受けて運営されている公益的な団体です。――

お問合わせは　公益社団法人 立山町シルバー人材センター

〒930-3217 富山県中新川郡立山町野沢1番地（立山町総合公園 たてやまドーム内）

☎(076)463-4854　FAX (076)463-4859

受付時間：月～金曜日 9:00～17:00（土日祝日、12/29～1/3はお休みです）